

平成22年度

学校だより 6月号

泰日協会学校(バンコク日本人学校)
Thai Japanese Association School

フアヒン臨海学校の5年生の姿から

教務部長 氏本 射須身(うじもと いずみ)

フアヒン臨海学校で2日目を迎え、まだ目が覚めて間もない朝食の前のことです。「今朝はクラゲが1匹もいませんでした。」と、8組担任の下田先生が話してくれました。遠泳の主担当である下田先生と黒川先生は、日の出前から海に入り、遠泳のコースの下見をしてきたのです。

波はおだやかで、空は晴れ渡り、しかもクラゲは1匹もないということで、まさに遠泳日和でした。この海で、5年生の子どもたちは実に爽やかな姿を見せてくれました。どうしても途中で立ったり歩いたりすることもありましたが、ゴールを目指して元気いっばいに泳ぐ姿からは、子どもたちの躍動感や頑張りという生き生きとした子どもたちを感じることができました。

バンコクの情勢の変化について校長先生に連絡が入ったのは、この遠泳の直後でした。学校は休日でしたが、明日からの学校のことやフアヒンからの帰り道について、できる限りの対応を考えながら臨海学校を進めることになりました。耳に入ってくるバンコクの情勢と、目の前のフアヒンのおだやかな海で過ごす子どもたちの姿。それは、あまりにも対照的なものでした。

そうした中でも子どもたちの活動は進んでいきます。2日目の夜は、キャンプファイヤーです。時には静かに火を見つめたり、時には楽しくダンスをしたりしながらキャンプファイヤーは進み、最後のセレモニーを迎えました。主担当の綾井先生から、臨海学校の思い出、友達の大切さ、これからの学校生活について心に染みる話があり、臨海学校のテーマ曲である『ベストフレンド』をみんなで歌う中、花火が上がり、キャンプファイヤーは幕を閉じました。先生方からは「感動した」という声が次々に聞かれ、子どもたちを見ると、友達と笑い合ったり、感動して涙を流したりしている姿がありました。この他にも、『タレーゲーム』や『砂の芸術祭』などのプログラムの中で、子どもたちは協力的で自主的な姿を見せてくれ、この臨海学校には学ばせたい教師の思いと素直に学んでいく子どもたちの姿が詰まっていることを実感することができました。学校に帰り着き、学年主任の竹田先生からの「これで、臨海学校は終了です。」という言葉聞き、無事に子どもたちを保護者の方に引き渡している姿を見たときに、5年部の先生方と一緒にこの行事に参加できた充実感を感じました。

バンコクの情勢のため、帰り道の渋滞で到着が2時間も遅れ、保護者の方には大変ご心

配をかけたことと思います。大変お待たせしたにもかかわらず、温かいお出迎えをありがとうございました。

自分たちの生活や国を豊かにしようとしたり、守ろうとしたりする中で歴史は争いを繰り返しています。その中で、自分たちの街が黒い煙と炎に包まれ、壊されていく切なさを知りました。また、休校中は子どもたちのいない学校の寂しさを感じました。やはり、子どもたちが学校に通えない世の中はよくないものです。フアヒン臨海学校での子どもたちの生き生きとした姿と焼け焦げたバンコクの街から、子どもたちが学ぶ場所である学校やそれを支える社会の安全と平和の大切さや、タイ国の発展を一層願ってやみません。

2010年度		6月行事予定	休日	行事予定	下校バス
1	火	中3実力テスト 視力検査			1435 P1-6 1550 P2-5 MI-8
2	水	小6修学旅行 視力検査			1435 P1-2 1550 P3-5 MI-8
3	木	小6修学旅行 視力検査 小2授業参観 中3クラスマッチ			1435 P1-2 1550 P3-5 MI-8
4	金	小6修学旅行 視力検査			1435 J-BUS
5	土	全学年全校日 小3授業参観			1030 P3 1130 P1-2 4-6 MI-8
6	日				
7	月	視力検査 小3朝顔祭 中スポーツテスト			1320 P1-6 1550 MI-8
8	火	6時間授業 視力検査			1435 J-BUS
9	水	小6授業参観 内科検査 中遠泳大会 中3国際理解教育講演会			1435 P1,2,5 1550 P3,4,6 MI-8
10	木	歯科検査 中学生検査			1435 P1-2 1550 P3-6 MI-8
11	金	小倉運動会 歯科検査 Jバスミーティング			1435 J-BUS
12	土				
13	日	第1回英語一次			
14	月	歯科検査			1435 P1-3 1550 P4-6 MI-8
15	火	歯科検査			1435 P1 1550 P2-6 MI-8
16	水	中校外学習 歯科検査			1435 P1-2 1550 P3-6 MI-8
17	木	小4授業参観 聴覚検査			1435 P1,2,4 1550 P3,5,6 MI-8
18	金	聴覚検査 内科検査			1435 J-BUS
19	土	全学年全校日 小4授業参観			1030 P1 1130 P2-6 MI-8
20	日				
21	月	聴覚検査			1435 P1-3 1550 P4-6 MI-8
22	火	6時間授業 聴覚検査			1435 J-BUS
23	水	聴覚検査 小4校外学習			1435 P1-2 1550 P3-6 MI-8
24	木	聴覚検査 避難訓練			1435 P1-2 1550 P3-6 MI-8
25	金	小倉運動会 原・せよ5校検査 視力検査 Jバスミーティング			1435 J-BUS
26	土	中3全校日			1130 MI8
27	日				
28	月	避難訓練 予備日 小2集会 原・せよ5校検査			1435 P1-3 1550 P4-6 MI-8
29	火	小4校外学習 原・せよ5校検査			1550 J-BUS
30	水	中3定期テスト 原・せよ5校検査			1135 MI-8 1435 P1-2 1550 P3-6

1 学期授業料等の振込について

振込期限を5月31日(月)としておりますが、タイ国内の情勢による臨時休校等を勘案し、一週間程度の遅れでも結構ですので、お振込よろしくお願ひします。(事務室)

重要なお知らせについて

今回の臨時休校に際しては、連絡網での伝達等ありがとうございました。今後も緊急事態等の場合の重要なお知らせについては、連絡網による伝達を行ってまいります。本校ホームページにも詳しい内容を掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

(<http://www.tjas.ac.th>)

小学部 1 年生を迎える会

「この 1 年生を迎える会は今年度はじめて、小学部みんなで行う行事です。いい会にしましょう。」6 年生のしっかりと司会の声で、会がスタートしました。

まずは 1 年生の入場です。アーチの下を 6 年生のお兄さんお姉さんに手をつないでもらった、かわいらしい 1 年生が入場すると 2～6 年生の子どもたちは大きな拍手でうれしそうに迎えました。1 年生の首には、2 年生からプレゼントされた手作りのペンダントが。1 年生もとてもうれしそうです。

2 年生の出し物がはじまりました。「2 年生お願いします！」の声にとっても大きな声で「行くぞー！」とかけ声がかかり、元気な歌を披露しました。昨年はみんながステージ側で迎えられていたのですね。今年はとても元気でしっかりしたお兄さんお姉さんになっ



て、1 年生を迎えました。そして、3 年生。さらに大きな声で 1 年生の校外学習「サファリワールド」の楽しさを伝えてくれました。3 年生の子どもたちの手にはそれぞれ動物の絵が描かれています。1 年生は目をきらきら輝かせて、絵に見入っていました。きっと早くサファリワールドに行きたくなったことでしょう。

次に 4 年生。さすが 4 年生。「はい！」の元気な声が西体育館中に響きました。ステージ近くで見ていた校長先生、教頭先生も「声に学年ごとの成長を感じるね。」と感心していました。4 年生は日タイの文化交流をテーマに「沖縄のエイサー」と「タイのラムウォン」の踊りを披露しました。また 1 年生の代表と一緒に歌を歌い、元気よく盛り上げました。



5 年生はさすが高学年のお兄さんお姉さんです。起立するタイミングや動きがみんなそろっていて、見ていて気持ちがよかったです。5 年生はジンギスカンという曲に「ともだちたくさん」つくろう！というメッセージをのせて、元気いっぱい歌って、踊っていました。1 年生もにこにこ笑顔で喜んで見ていました。



最後は 6 年生です。運動会の組体操を力強く演技しました。思わず 1 年生も身を乗り出して、いや 1 年生だけでなく、2～5 年生もみんなすごく真剣に見ていました。さすが 6 年生、頼もしい限りです。今年度最高学年として、1 年生はもちろん小学部みんなのお兄さんお姉さんとして、がんばって欲しいと思います。

そして 1 年生からのお返しの歌！手をきらきらさせて、体いっぱいを使って踊って、歌う 1 年生の姿はとってもかわいらしかったです。2～6 年生も温かなまなざしで見えていました。さあ、1 年生も元気よく楽しく会を終え、みんなの仲間入りを果たしました！「明るく なかよく たくましく」の校訓のもと、小学部みんなで楽しい 1 年にしていきたいと思います。



(担当：浜 清美)



中学部新入生歓迎会『新しい仲間と新しい伝統を』 (担当：加藤 誠)

入学式を終えて一週間、シーンとした西体育館に真新しい制服姿の新中学 1 年生が入場すると、一斉に上級生から拍手がわき起こりました。ほんの 1 ヶ月前、たくましく小学校を卒業した 6 年生の顔つきは、中学校の先輩たちに迎えられ、緊張と不安の表情でした。そうした中、中学部新入生歓迎会が始まりました。

「今年は、生徒会元年。生徒会は、生徒みんなで構成しているのであって、本部役員だけが生徒会なのではありません。中学部みんなが、その意識を持って、私たちの学校生活をより良く、充実したものになるよう協力していきましょう。」新学期最初の生徒集会で、生徒会長、中川奨くんが話しました。平成 22 年度の新入生歓迎会は、その意気込みそのままに、生徒たちの手によって企画・運営されていきました。「歓迎会の目的は、緊張している新しい仲間の気持ちをほぐすこと。そして、生徒会活動を紹介し、委員会活動や生徒会行事に積極的に参加できるようにすること。」本部と専門委員長で作るサミット G 1 2 (今年度命名) で確認しました。企画の目玉は、委員会活動の紹介とゲームの企画。わずか 4 日間の準備期間で、こうした目的を達成する企画を練り上げられるのかとても不安でした。あつという間に終わる休み時間に、かけ足の打ち合わせ、そして、部分的なりハーサルのみで本番に臨みました。そんな条件下でも、『後輩のために、中学部みんなが一つになるために』と、心のこもった運営ができたと思います。

委員会紹介では、各委員長が工夫を凝らし、プレゼンテーションソフトを利用したり、寸劇や実演を交えたりしながら説明しました。保健委員長の中小司くんは、突如現れた怪しい病原体ウイルスに変装した本部役員を、体育委員長の町田くんが、アルコール消毒液を塗り込んだ手で「ハア～」と追い払うという台本を書き、体育館中を大爆笑にしました。また、生活委員会の吉田委員長は、本部役員を服装の悪い見本として着飾らせ、「シャツはだらしく出さずに入れます。スカートは膝丈です。シャツのボタンは第 2 ボタンをしっかりとしめます。」と、分かり易く丁寧に説明しました。

また、中学部を一つにしたいと思って考えた「泰日協会学校版 猛獣狩りゲーム」は、学校やタイに関わるクイズを出し、その解となる文字数の人で集まり、手をつないで座ろうという企画でした。始めは、同じ学年の人だけで集まっていたましたが、次第に上級生が新入生に声を掛けチームに混ざったり、男子と女子が同じチームになるなど交流が図られました。そして最後には、学部みんなで円になるというお題が出て、歓声の中、中学部みんなつながった手を高く突き挙げ、一つにまとまる絆を実感できました。

締めくくりは、上級生から「明日の空へ」の合唱プレゼントがあり、新入生からは「この地球のどこかで」のお礼の合唱がありました。共にとても素晴らしく心温まるハーモニーでした。退場する新入生の表情は、これからの生徒会活動への意欲に輝く顔でした。

生徒会元年。生徒みんなで作る生徒会活動。生徒みんなが参加する生徒会行事。新入生歓迎会は、泰日協会学校中学部の新しい仲間たちとの新たな伝統のスタートとなりました。

